

# 令和7年度第1回伊勢崎地域保健医療対策協議会及び 第1回同協議会地域医療構想部会（書面開催）

## 次 第

令和7年6月17日（火）

### 1 報告

#### （1）病床数適正化支援事業について

【資料1】

- ・病床数の適正化（減床）を進める医療機関に給付金を支給する事業です。国の内示（群馬県は100床分）を受けて、県が採択医療機関を決定しました。（減床に応じた給付金（1床あたり4,104千円））
- ・伊勢崎保健医療圏においては、6床（病院6床）が当該事業の対象となったことを報告するものです。  
なお、当該事業の対象となる要件に経営状況が含まれるため、個別の医療機関名は非公表とさせていただきます。  
（参考） 申請医療機関数：4、申請病床数：43床  
内示（配分）医療機関数：1、配分病床数：6床

#### （2）令和7年度伊勢崎保健医療圏の医療機能等の現況について【資料2】

- ・伊勢崎保健医療圏の医療機能等の現況について、統計年報や患者調査等を参考にまとめたため報告するものです。なお、公表データによっては数値が昨年度と同様です。
- ・現況の概要は、当医療圏の人口は微減をしているものの65歳以上の人口割合は年々増加傾向にあります。病床利用率及び平均在院日数は県全体に比べて総数は同程度です。人口10万人当たりの在宅医療の施設数については、県全体と比べて、在宅医療支援診療所・在宅療養支援歯科診療所は少ないが、訪問薬剤指導を実施する薬局・訪問看護ステーションは多くなっています。死因別死亡数は、悪性新生物が最も多く、第5位まで前回と同様の順位です。

#### 【配布資料】

- ・次第（本紙）
- ・名簿
- ・資料1：病床数適正化支援事業について
- ・資料2：令和7年度伊勢崎保健医療圏の医療機能等の現況について
- ・別紙：意見様式